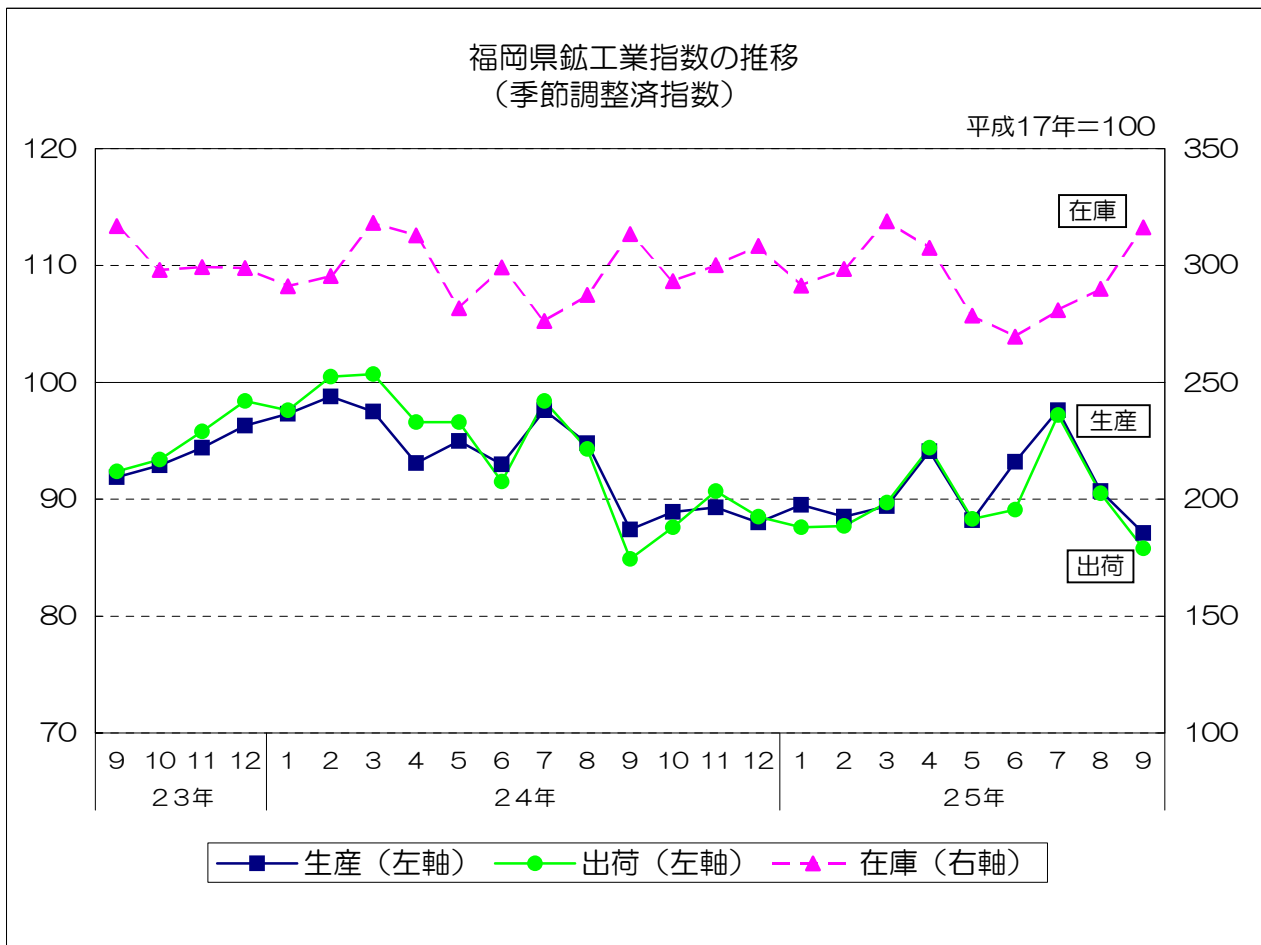


平成17年基準

福岡県鉱工業指数月報

(平成25年9月)



平成25年9月の鉱工業指数

概況

○ 平成25年9月の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前月比4.0%低下の87.1、出荷が同5.2%低下の85.8、在庫が同9.1%上昇の316.4となった。

(1) 生産

季節調整済指数 : 87.1で前月比4.0%低下 (2か月連続の低下)
原指数 : 94.0で前年同月比0.3%低下 (2か月連続の低下)

(2) 出荷

季節調整済指数 : 85.8で前月比5.2%低下 (2か月連続の低下)
原指数 : 95.2で前年同月比1.2%上昇 (14か月ぶりの上昇)

(3) 在庫

季節調整済指数 : 316.4で前月比9.1%上昇 (3か月連続の上昇)
原指数 : 297.9で前年同月比0.9%上昇 (3か月連続の上昇)

○ 前月比（季節調整済）

	[上昇]	[横ばい]	[低下]
生産（18業種中）	7業種	0業種	11業種
出荷（18業種中）	7業種	0業種	11業種
在庫（18業種中）	9業種	0業種	9業種

（福岡県：平成17年＝100）

(1) 九州・全国との比較

（全国・九州：平成22年＝100）

		季節調整済指数		原指数	
			前月比%		前年同月比%
福岡県	生産	87.1	▲4.0	94.0	▲0.3
	出荷	85.8	▲5.2	95.2	1.2
	在庫	316.4	9.1	297.9	0.9
九州	生産	98.4	1.5	102.2	2.6
	出荷	101.4	1.4	107.5	4.0
	在庫	111.3	▲0.8	111.6	▲6.1
全国	生産	98.3	1.3	102.1	5.1
	出荷	96.9	1.5	103.0	4.6
	在庫	108.3	▲0.2	106.1	▲3.5

(2) 前月比（季節調整済）での上昇低下（生産指数のみ）

上昇に寄与した業種	低下に寄与した業種
鉄鋼業 窯業・土石製品工業 電子部品・デバイス工業 非鉄金属工業 金属製品工業 電気機械工業 石油・石炭製品工業	輸送機械工業 一般機械工業 食料品・たばこ工業 化学工業 プラスチック製品工業 木材・木製品工業 繊維工業 ゴム製品工業 パルプ・紙・紙加工業 家具工業 鉱業

四半期別指数の動向

平成25年 7～9月期の概況

○ 今期の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前期比横ばい、出荷が同0.7%上昇、在庫が同17.4%上昇となった。

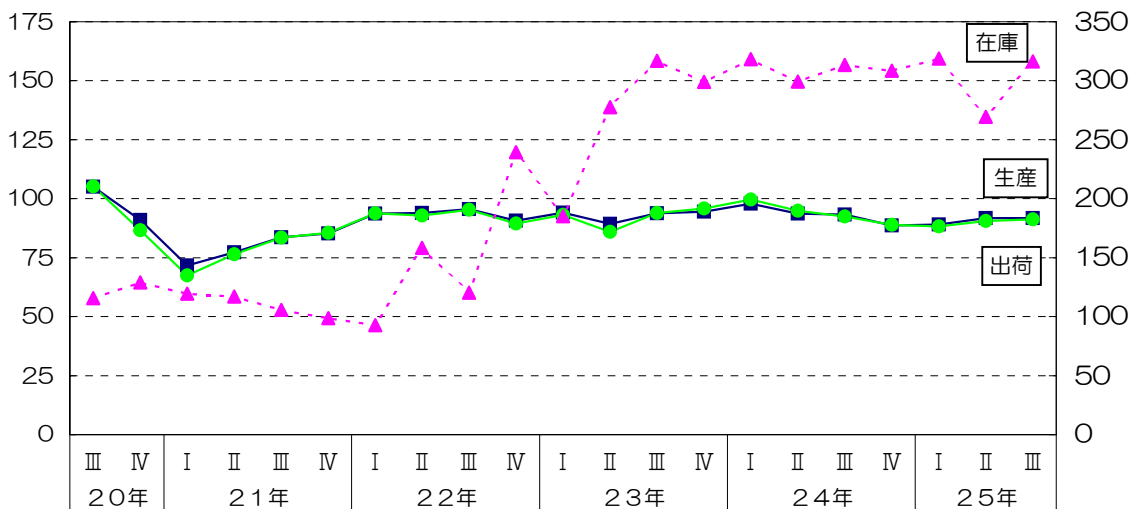
- (1) 生産
 季節調整済指数 : 91.8で前期比横ばい
 原指数 : 94.4で前年同期比1.5%低下 (5期連続の低下)
- (2) 出荷
 季節調整済指数 : 91.2で前期比0.7%上昇 (2期連続の上昇)
 原指数 : 94.5で前年同期比1.4%低下 (5期連続の低下)
- (3) 在庫
 季節調整済指数 : 316.4で前期比17.4%上昇 (2期ぶりの上昇)
 原指数 : 297.9で前年同期比0.9%上昇 (2期ぶりの上昇)

平成17年=100

		生 産		出 荷		在 庫	
		季節調整済指数	前期比 (%)	季節調整済指数	前期比 (%)	季節調整済指数	前期比 (%)
24年	7～9月期	93.3	▲0.4	92.5	▲2.5	313.5	4.8
	10～12月期	88.7	▲4.9	88.9	▲3.9	308.4	▲1.6
25年	1～3月期	89.1	0.5	88.3	▲0.7	318.9	3.4
	4～6月期	91.8	3.0	90.6	2.6	269.6	▲15.5
	7～9月期	91.8	0.0	91.2	0.7	316.4	17.4
		原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)
24年	7～9月期	95.8	▲0.6	95.8	▲1.6	295.2	▲1.1
	10～12月期	92.0	▲6.1	92.8	▲7.2	294.2	3.2
25年	1～3月期	86.5	▲8.9	84.7	▲11.4	290.5	0.2
	4～6月期	88.7	▲1.9	87.0	▲4.4	292.4	▲9.9
	7～9月期	94.4	▲1.5	94.5	▲1.4	297.9	0.9

※在庫の数値は期末値。

四半期別指数の推移(季節調整済指数)



—■— 生産 (左軸) —●— 出荷 (左軸) - - -▲- - - 在庫 (右軸)

全業種・主要9業種の動向
(25年9月)

○ 全業種の動向

- (1) 生産指数は87.1(季節調整済)となり、前月と比べると、鉄鋼業、窯業・土石製品工業などが上昇したが、輸送機械工業、一般機械工業などが低下したため、総合で前月比4.0%低下(前年同月比0.3%低下)となった。
- (2) 出荷指数は85.8(季節調整済)となり、前月と比べると、鉄鋼業、石油・石炭製品工業などが上昇したが、輸送機械工業、一般機械工業などが低下したため、総合で前月比5.2%低下(前年同月比1.2%上昇)となった。
- (3) 在庫指数は316.4(季節調整済)となり、前月と比べると、食料品・たばこ工業、石油・石炭製品工業などが低下したが、輸送機械工業、化学工業などが上昇したため、総合で前月比9.1%上昇(前年同月比0.9%上昇)となった。

○ 主要9業種の動向

[生産]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄鋼	8.0	▲0.5	鋼帯、粗鋼、鋼半製品等
金属製品	1.2	8.8	軽量鉄骨系パネル、ドラム缶、スチール又はステンレスシャッター等
一般機械	▲17.8	▲1.6	クレーン等
電気機械	0.5	0.1	電力変換装置、電気ホイスト、変圧器等
電子・デバイス	10.8	▲18.7	混成集積回路等
輸送機械	▲11.4	▲0.7	普通自動車等
窯業・土石製品	3.7	10.6	生コンクリート、耐火れんが、不定型耐火物等
化学	▲2.4	▲5.9	医薬品等
食料品・たばこ	▲3.2	4.5	その他の調味料、ビール等
総合	▲4.0	▲0.3	—

[出荷]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄鋼	5.5	▲1.0	冷延広幅帯鋼、軌条、冷延電気鋼帯等
金属製品	▲0.4	17.3	飲料用缶、粉末冶金製品、ガス湯沸器等
一般機械	▲11.2	1.6	クレーン等
電気機械	▲0.5	▲4.0	サーボモータ、開閉制御装置等
電子・デバイス	5.5	▲33.3	混成集積回路等
輸送機械	▲12.5	▲1.0	普通自動車等
窯業・土石製品	0.2	8.0	生コンクリート、ボード(せっこうボード)、セメント等
化学	▲9.9	▲3.8	医薬品、ポリカーボネート等
食料品・たばこ	1.2	10.6	めん類、固型カレー等
総合	▲5.2	1.2	—

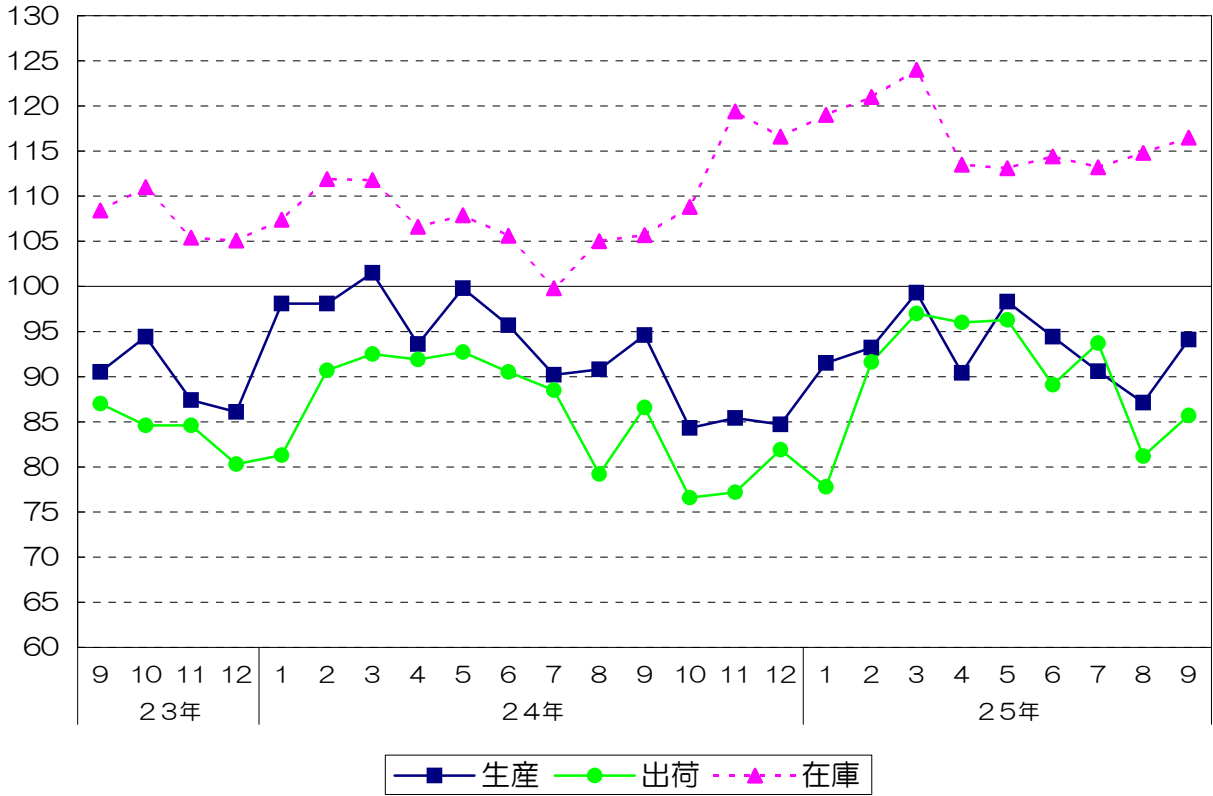
[在庫]

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄鋼	1.5	10.2	鋼帯、形鋼、鋳鉄等
金属製品	0.6	23.1	スチール又はステンレスシャッター、ガス湯沸器、飲料用缶
一般機械	0.2	▲17.2	ショベル系掘削機(油圧式)等
電気機械	▲4.5	▲7.8	電気ホイスト、電力量計
電子・デバイス	▲100.0	—	計数回路
輸送機械	21.7	2.7	普通自動車
窯業・土石製品	▲1.8	▲30.7	道路用コンクリート製品等
化学	6.8	▲4.8	ビスフェノールA、複合肥料、ポリカーボネート等
食料品・たばこ	▲5.0	2.9	砂糖、焼酎等
総合	9.1	0.9	—

(注) 前月比は季節調整済指数、前年同月比は原指数による。

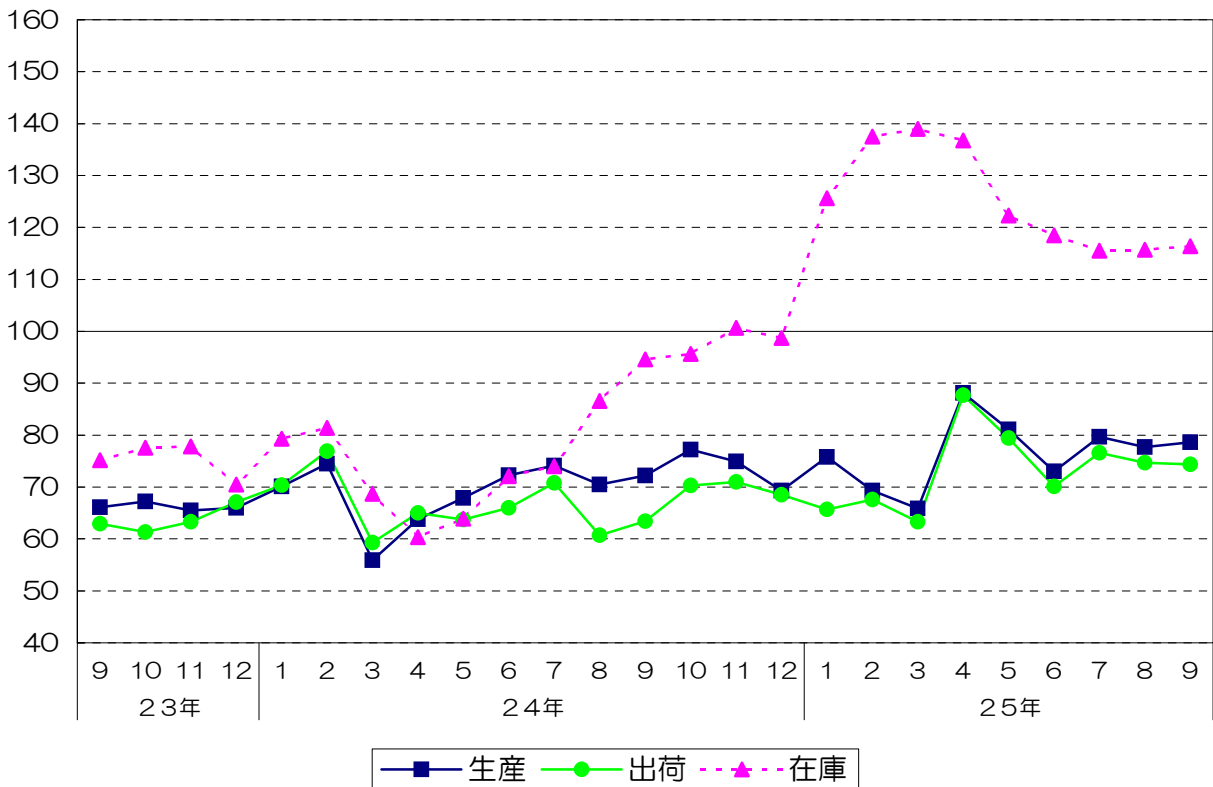
鉄鋼業 (季節調整済指数)

平成17年=100



金属製品工業 (季節調整済指数)

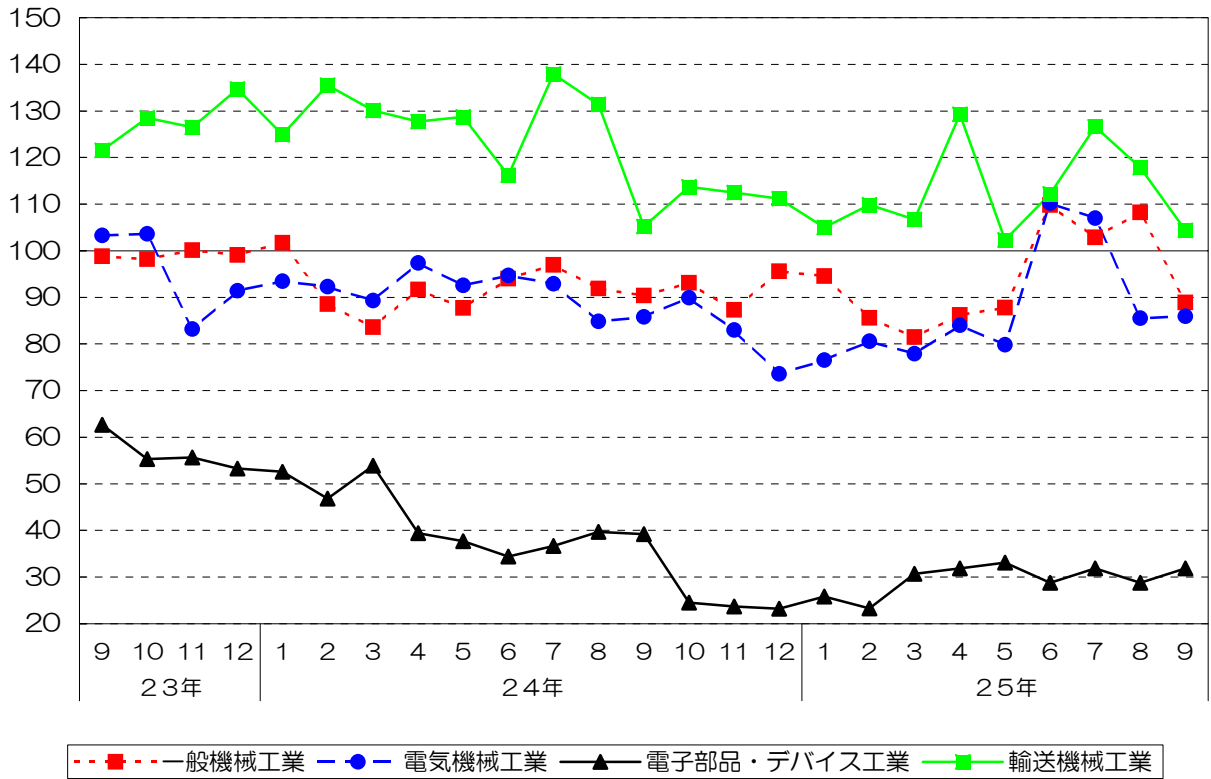
平成17年=100



機械工業（季節調整済指数）

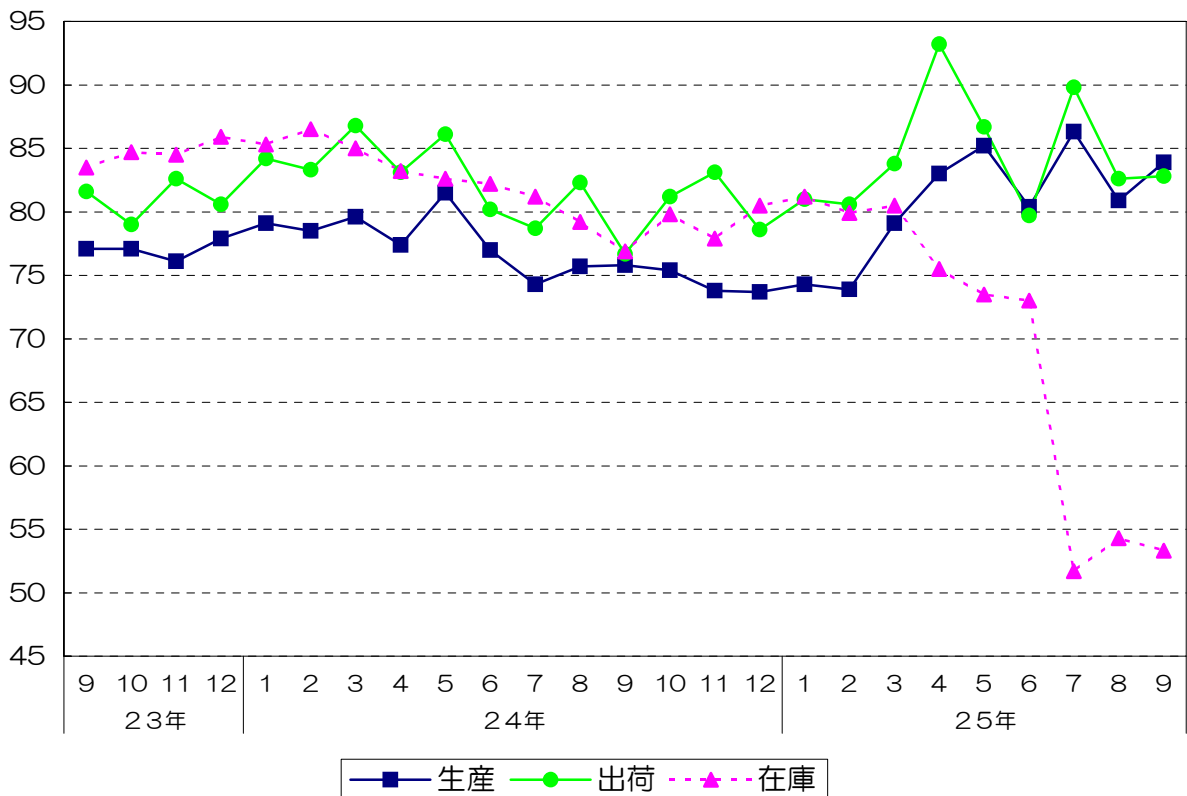
*生産指数のみ。

平成17年=100



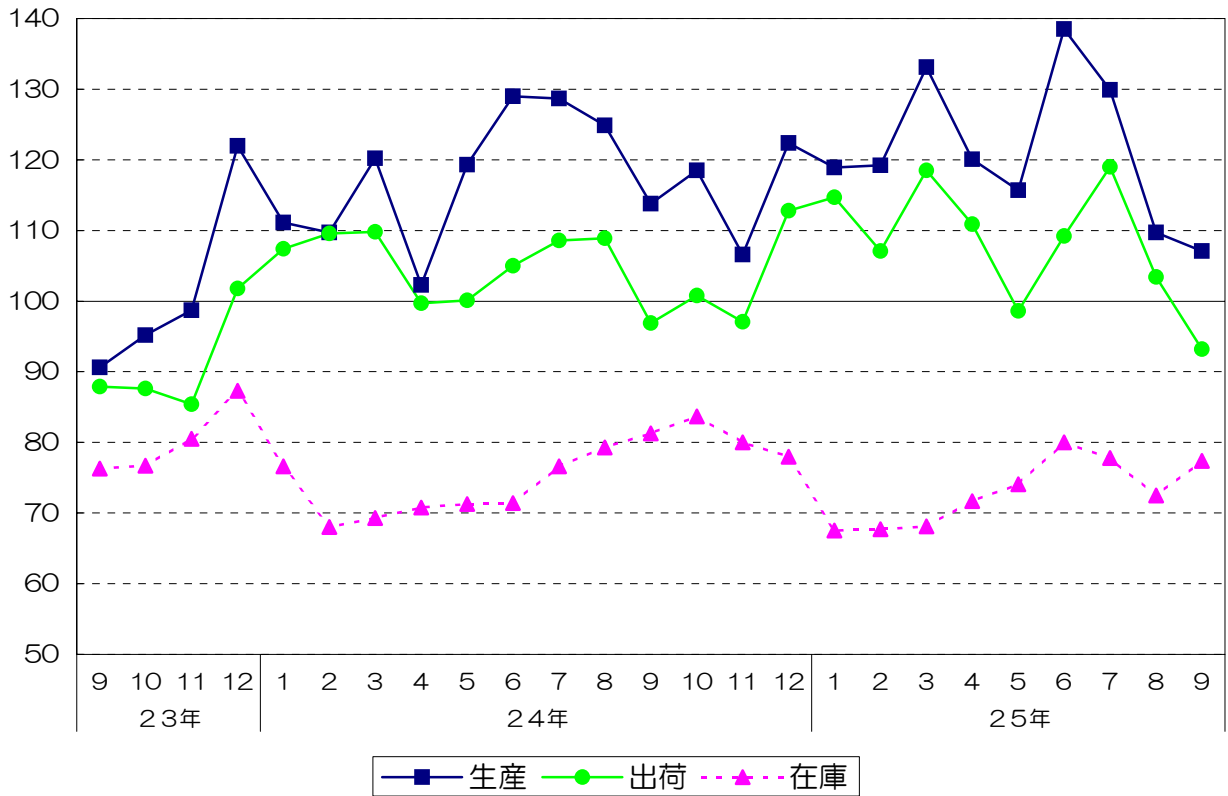
窯業・土石製品工業（季節調整済指数）

平成17年=100



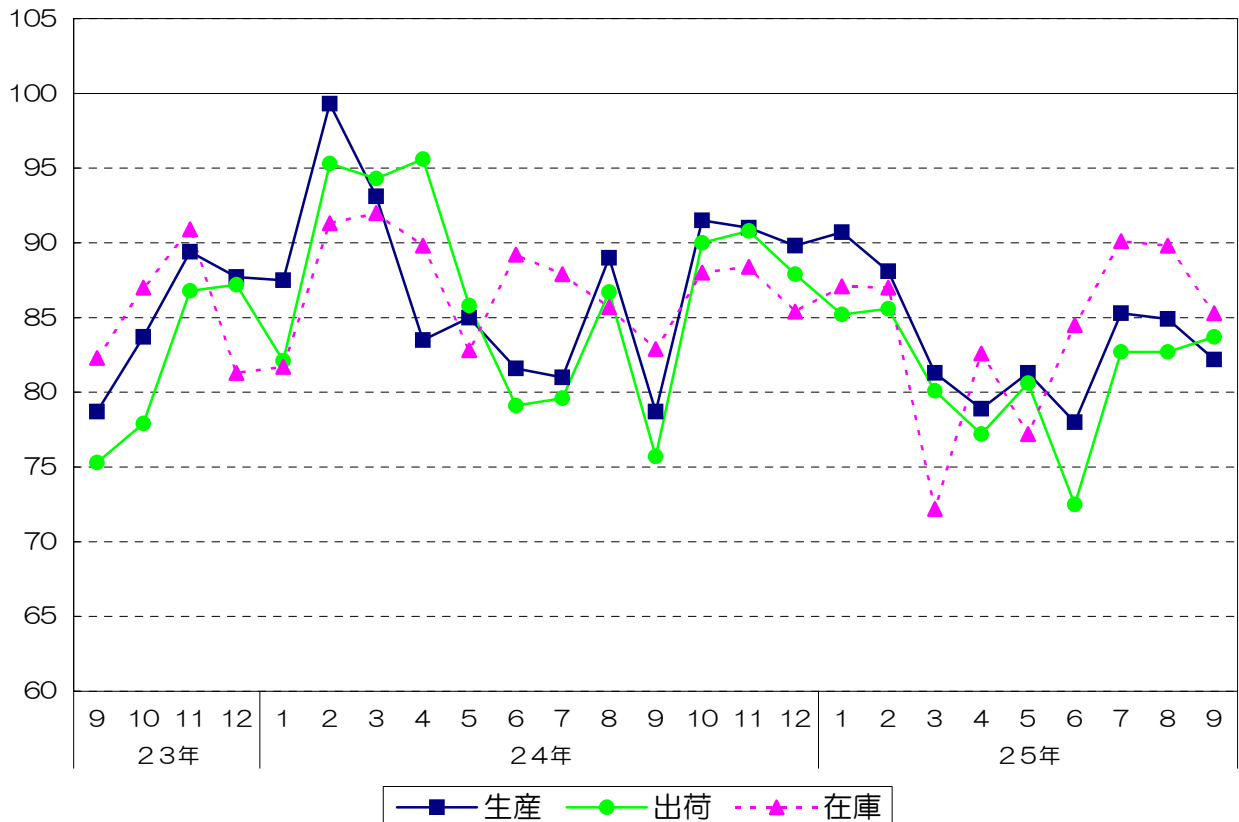
化学工業（季節調整済指数）

平成17年=100



食料品・たばこ工業（季節調整済指数）

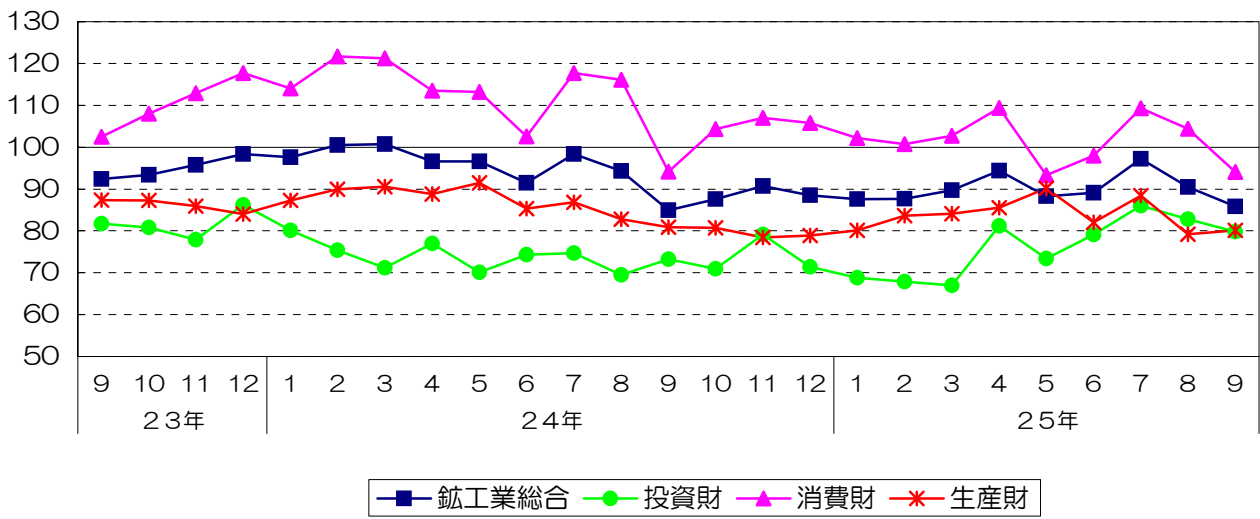
平成17年=100



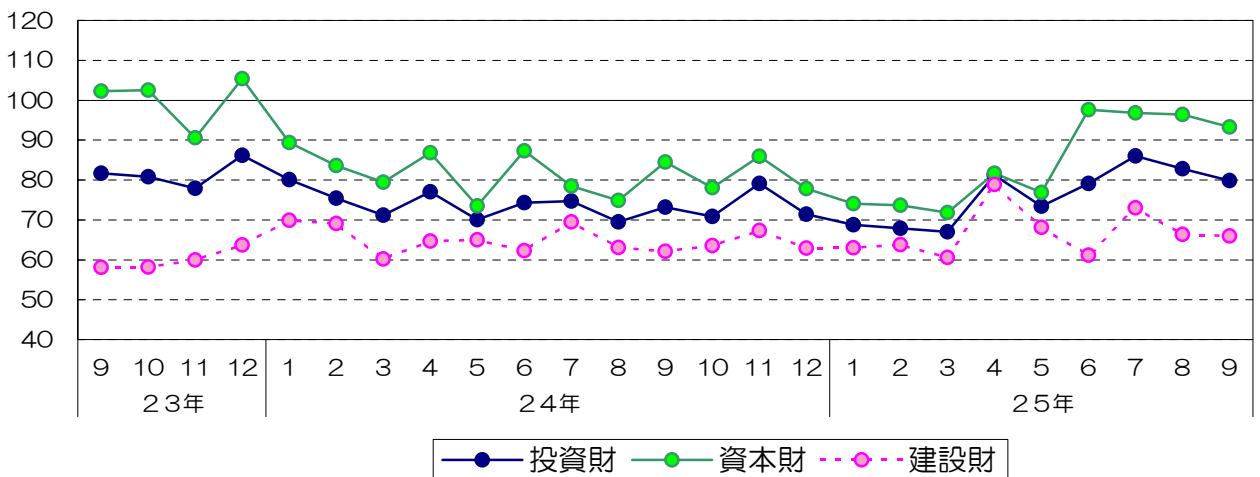
福岡県鉱工業出荷指数財別の推移（季節調整済指数）

鉱工業総合

平成17年=100



投資財



消費財

